

夏休み持ち帰り中間アンケート 保護者編

<良かったこと>()は学校からの補足です。

- ・子ども自ら学習内容を決め、時間を守りながらクロームブックを活用できていると思います。
- ・何か調べたいことがあった時に、すぐに自分で調べることができるので、学習が捗るようです。ただ、(毎回)パソコンをたちあげるのは、まだ面倒なようです。
- ・気になる事など進んで調べたり、タイピングもがんばってます。
- ・タイピングの練習ができるから良い
- ・タイピングの練習が出来るので、良い勉強になる。一方、子供任せになりがちである。
- ・使うときは親に声をかけてくれますし、何を見るのかも教えてくれるので、困ったことはありません。
- ・わからない事や気になる事があるとすぐに調べて、とても楽しそうでした。自分だけが使える自分だけのパソコン、という特別感もあり、とても大切に扱っています。
- ・調べものを自分でどんどんできるようになった。
- ・夏休み当初から、自主的に調べたりPCを使用し学習している様子です。使い方も決まりを守り、自己管理できている様子です。学習方法の選択が増えたことで母も子供の性格に適した学習方法を見つけるきっかけになったように思います。今後も上手にPCを使い学習していけたら嬉しいです。
- ・クロームブックでは漢字の練習がやりにくいみたいです。書き順が出ているので覚えやすく良いと思います。(→ミライシードの漢字の評価は設定が厳しいので、今後検討していきます。)
- ・故障がとても不安です。(→最終頁参照)ですが、とても勉強になっていると思います。親の想像以上に、子供が色々な操作ができて驚きました。
- ・パソコンの使い方などがスムーズにできるようになっているので良かったと思う。進んでクラスルームなど見て(6年生)いていいと思う。

<6年生、クラスルームの使用について>～取材活動の連絡をとるため活用しました

- ・タイピング練習・学習はもちろん 夏休みの調査など 自分たちで計画連絡を取れていいと思う 余計な書き込みできないので コミュニケーションツール初導入にとってもいいと思う
- ・子供同士で連絡が取れるのが便利でした
- ・お友達と連絡が取り合えるのがとても便利そうです。お友達に質問したり、かがやきの宿題をどうやって進めるのかみんなではなしあっているようです。
- ・お店の取材記事とか、楽しく読んでいます。時勢が時勢なので、取材前とかの打ち合わせに、テレビ会議とか出来るようになると良いかなと思いました。※google だと google Meet というらしいです。
- ・夏休みでお友達と会う機会がなく、自宅の固定電話がない家庭もあるようで、お友達と連絡が取りたいときに役立っているようです。
- ・時間もルールも守って使用しています。夏休みの宿題「小南地区を知ろう」についてもクラスの子たちと連絡取り合ったり、まとめたりして私が知らない時でも携帯やPCとは違うので安心して使用させる事ができています。

＜困ったこと、質問＞→返事を書きました。

・ドリルパークやタイピング練習などに取り組んでいる様子が見られないのですが...

やるように声掛けをしたほうがいいでしょうか？

・ほとんど使用していないが、もっと積極的に使用を促したほうがいいでしょうか。

・もう少しChromebookを多く利用した学習があっても良いかと思えます。折角の機会なので沢山パソコンに触れるようにして欲しいと思えます。

・宿題として出ている SDGs について調べることに使用していました。途中までやったものが消えてしまったりするアクシデントもあったようでしたが、何日かに分けて、頑張っていました。せっかくなので他にも問題を解いたり調べものをしたり意欲的に活用してほしいです。"

→6年生は取材活動、5年生はプレゼンのまとめなどが課題となっているので、使用時間が比較的長いようです。学年によって実態は違いますが、3、4年生は、無理のない範囲でお声掛けをしていただければと思います。ドリルパークは漢字、計算の復習に役立ちますし、タイピングは楽しく学べるようになっていきます。2学期からも、効果的に活用できるように模索していきます。お気づきの点がありましたら教えてください。

・自学と SDGS の内容以外に、興味のあることを、検索しても良いのですか？

→「学びに関係することのみに使う」という約束があります。お子さんと相談して、内容が学びに関することであれば、大いに活用してください。せっかくなので調べたことは、自学チャレとして、見せてほしいですね。

・Chromebook が必要な、宿題の内容、量を親が把握しておらず、子供が使っているなー、何してるのかな？と思いつつ、みまもっています。

→ホームページの記事に学年ごとにクロームブックに関する課題について一覧にしました。ご確認ください。その子がクロームブックを使用した自学にどのくらい取り組むか、ミライシー ドやタイピングをどのくらい活用するかにより、量が変わってきます。

・机の上に置いて作業をして欲しいのに、片手に Chromebook を持って作業しています。落としてしまわないか、心配です。

・安定した所に置かないなど少し扱いが雑だと感じる事や、暗い場所で使っている時があり、毎日注意していますが、なかなかおこなえません。家庭でも気をつけて見守りたいと思えます。

→丁寧に見届けいただきありがとうございます。お試しの持ち帰りのときに配付した文書「すたーとらいん こども編」の先生とのチェック項目に「6、学習が終わったら、ケースに入れてランドセルにしまおう。」とありました。お子さんが思い出すように、もう一度お声掛けをお願いします。

3ページ目へ続く

・一日一回時間を決めてみんながクラスルームを開けるようにしたい

→ご提案ありがとうございます。一日に何度もクラスルームを確認するのは、時間のロスになりますよね。6年生のクラスルームの使用方法については、6年部からクラスルームに投稿しました。今後時間を決めてクラスルームを開く必要がある場合、メール等でお知らせします。

・親ができないので、子供に任せていますが、いいですか？

→操作自体は、子供はどんどんできるようになっていくと思います。辞書が引けるようになったことと同じように、新しい学習ツールが使えるようになった成長をほめてあげてください。

健康面、生活面、安全面については、常に監視や管理の必要はありません。学年やお子さんの使用状況にもよりますが、大切なのは「他律」から「自律」へ、自分で必要なルールを考える力が育つように、お子さんと話し合いを重ねていくことです。失敗こそ宝。子供の成長に合わせて、柔軟にルールを見直しながら判断力を育てていきましょう。(南小ホームページ右側 カテゴリ「GIGAスクール」にある「保護者が知っておきたい大切な4つのポイント」を是非ご覧ください。

<以下は今後市へ要望、または検討していきます。>

・調べ学習で使用する際に、広告が出てくるのでブロックできるようにして欲しいです。

・もう少し親の監視下で使用できれば良いのですが、共働きのため両親不在時の使用に不安を感じています。不正アクセスや不正使用、不正投稿などをした場合に両親のスマートフォンメールにアラートが届くような機能が付いている安心できるような気がします。"

・平日の昼間は、仕事をしているので子供が自由にインターネットを使用できる環境に不安を感じています。1日の使用時間が確認できるといいと思います。

・家でのクロームブックの使用について故障が保証対象外ですので、故障しないか不安であり、保証の対象範囲を家にまで拡大してほしい。

・Chromebook の取説がほしいです。(どういったアプリが入っているかわからない)